

日立キャピタル(株)に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 －7年連続で最高ランクの格付を取得－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、日立キャピタル株式会社（本社：東京都港区、執行役社長 兼 CEO：川部誠治、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、「社会価値創造企業」を経営方針に掲げ、SDGsを基点にグローバルにおける社会課題の解決と持続的な成長の両立を志向し、「2019～2021年度中期経営計画(以下、2021中計)」においては、社会課題に対応した4つの重点事業を設定し、注力しています。本融資による資金は、当社が注力する「環境・エネルギー」分野における活用が予定されています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 再生可能エネルギーの発電設備を始めとする環境設備の機器リースや、風力、太陽光などの発電事業、また、それらを活用した電力の地域間連携の推進などを通じて、顧客や社会全体の環境負荷低減に貢献し、「2021中計」においても「環境・エネルギー」を重点事業に位置づけ、さらなる循環型社会の貢献に資する取り組みを推進している点
- (2) 日立グループなどとの幅広いネットワークを生かし、IoTを活用した車両の安全運行のための新システムの共同開発など、社会課題および顧客課題の解決に貢献すべく、新領域を想定した事業開発への取り組みを推進している点
- (3) 新規事業創出を推進するため、従業員の多様性を大切にしており、企業内起業制度やエクストラキャリア勤務制度を整備し、自ら成長していく人財をサポートするなど、「2021中計」の達成に向けて、人財開発における独自の取り組みを展開している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第2部 電話番号 03-3244-1682